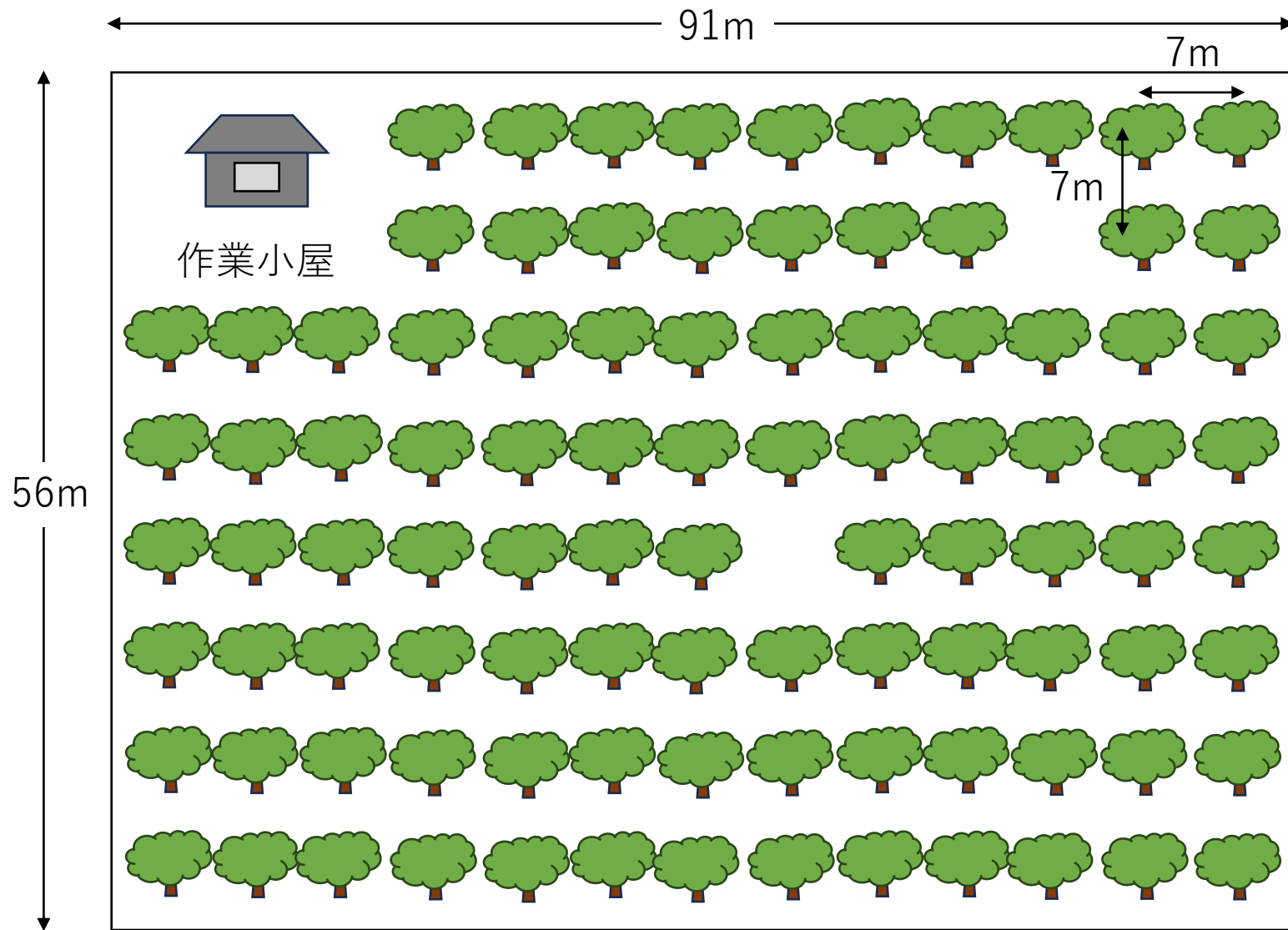


コンピューターRの設置の実際

作業の流れ

1. 園地の面積を把握する
2. 園地全体に設置するコンフューザーRの総数を計算する
3. 園地全体の樹数を把握する
4. 1本の樹に設置するコンフューザーRの本数を計算する
5. 空間や欠木の取扱いを考える

1-1. 園地の面積を把握する

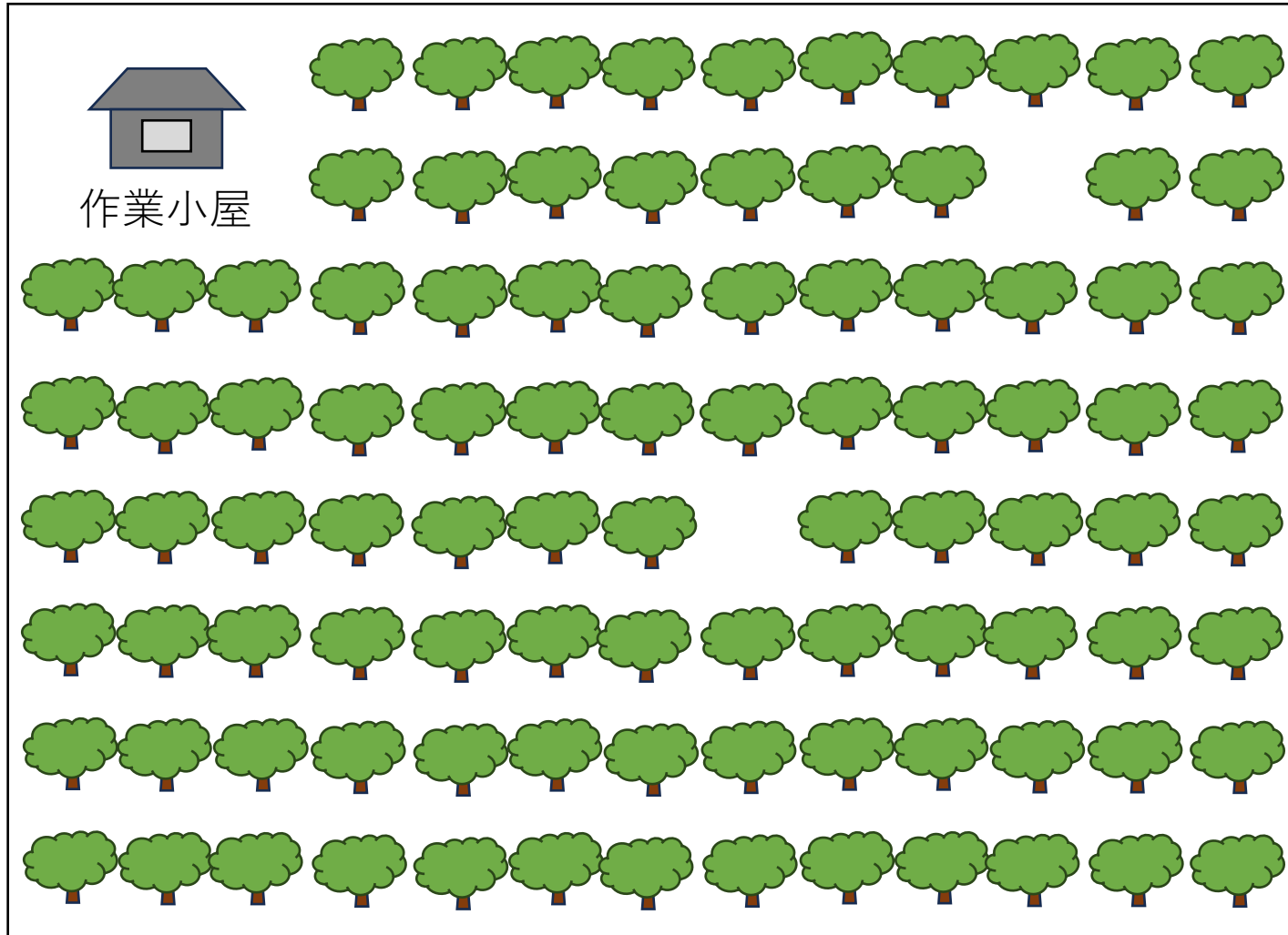


7m × 7mの栽植距離で1列8樹
植え13列の園地を仮定

$$91\text{m} \times 56\text{m} = 5096\text{m}^2$$
$$5096\text{m}^2 = \text{約}51\text{アール}$$

この園地の面積は約51
アール

1 - 2. 園地全体に設置するコンフューザーRの総数を計算する

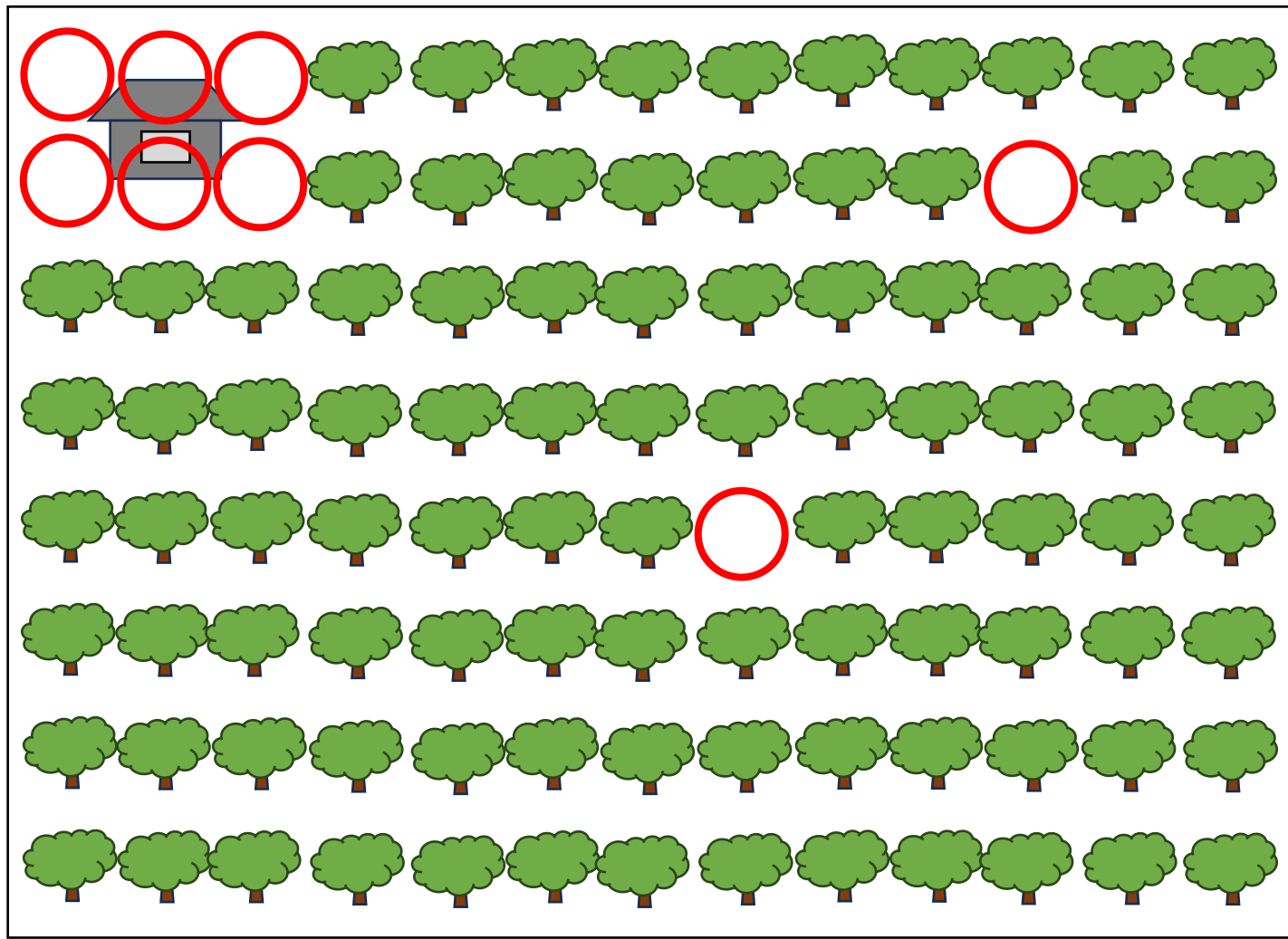


コンフューザーRの設置
本数は10アール当たり
100本なので、


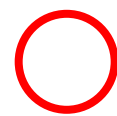
$$51 \text{アール} \times 100 \text{本} \div 10 = 510 \text{本}$$

この園地全体に設置する
コンフューザーRの
本数は510本

1 - 3. 園地全体の樹数を把握する

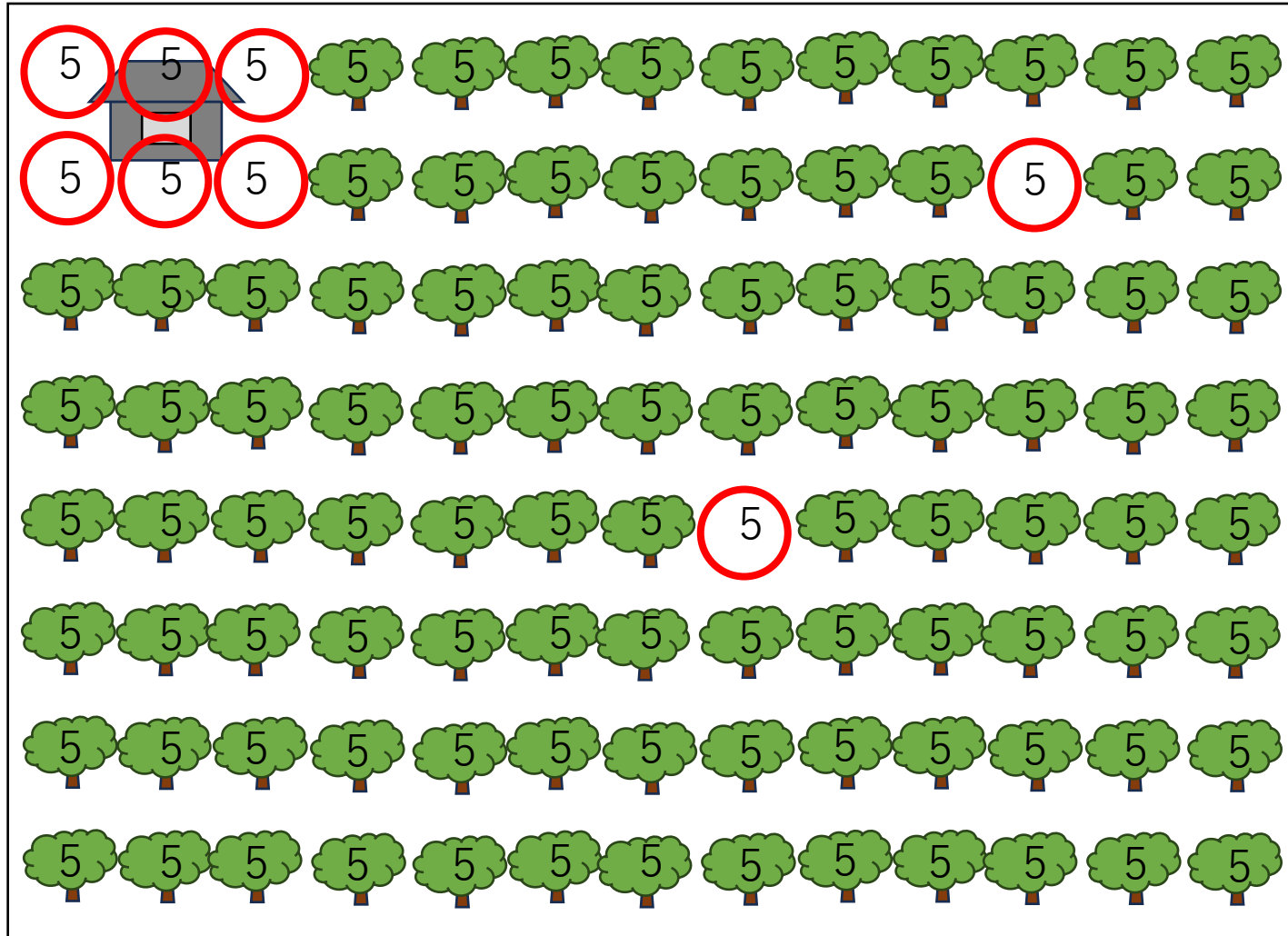


空間や欠木がある場所にも樹があると仮定して樹数を数える。

-  96樹
 -  8樹
- } 合計104樹

この園地の樹数104樹

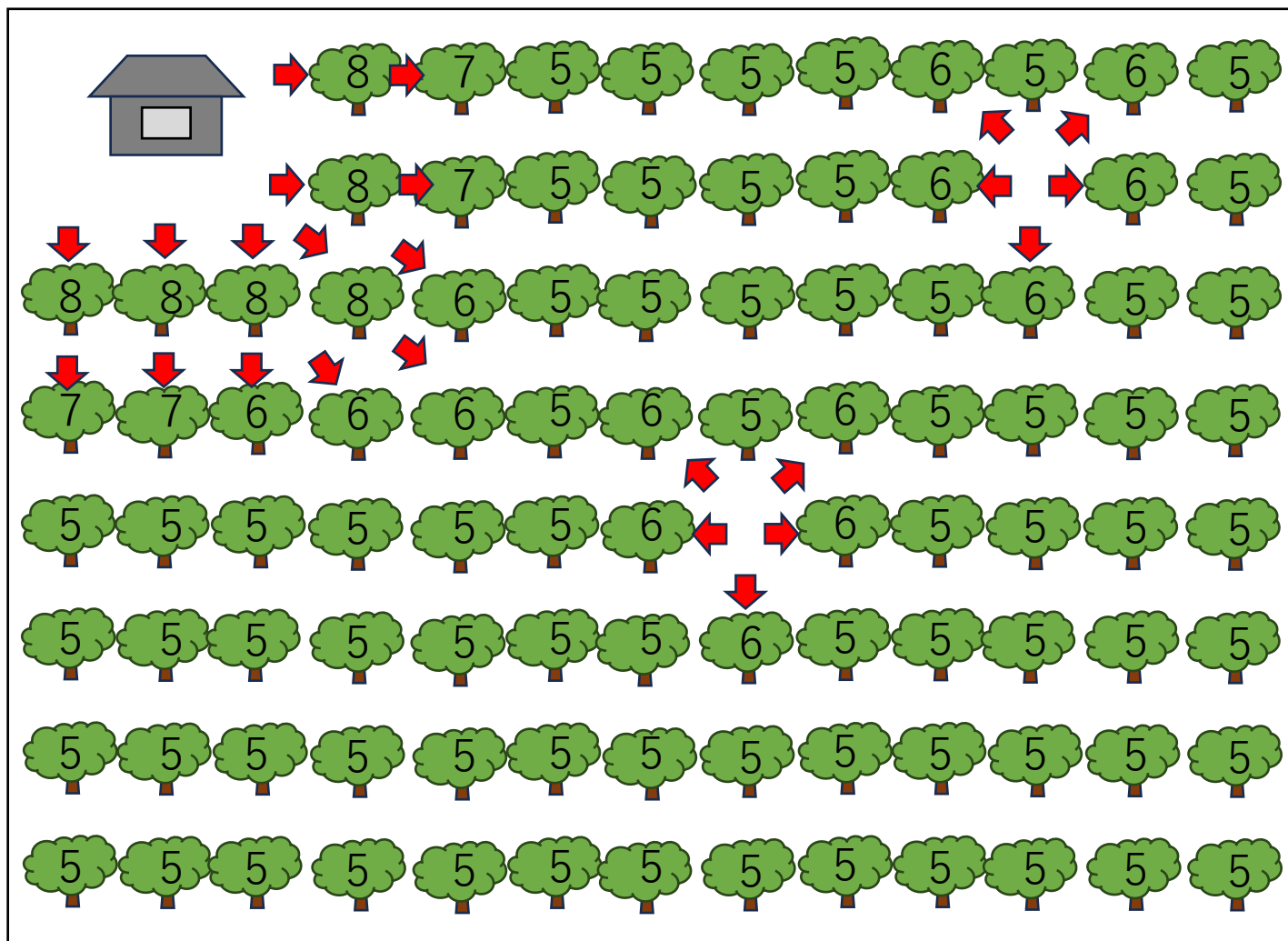
1 - 4. 1本の樹に設置するコンフューザーRの本数を計算する



510本のコンフュー
ザーRを104樹にまん
べんなく設置
 $510本 \div 104樹 = 4.9本$

1樹当たり約5本のコ
ンフューザーRを設置

1 - 5. 空間や欠木の取扱い



空間や欠木に仮定した樹に設置するはずのコンフューザーRは周辺の木に上乗せして設置する。

隣接園でコンフューザーRを 設置していない場合に 園地外周部に多めに設置する方法

※隣接園もコンフューザーRを設置する場合は外周部に多めに設置しなくてもよい

隣接園でコンフューザーRを設置しない場合や、隣がリンゴ園以外（住宅、空き地など）の場合には、外周部のフェロモン濃度が薄まらないように外周部に2割多めに設置する。

作業の流れ

1. 外周部に多めに設置するコンピューターRの総数を計算する
2. 外周部の樹数を把握する
3. 外周部の樹に多めに設置する 1 樹当たりのコンピューターRの本数を計算する

2-1. 外周部に多めに設置するコンピューターRの総数を計算

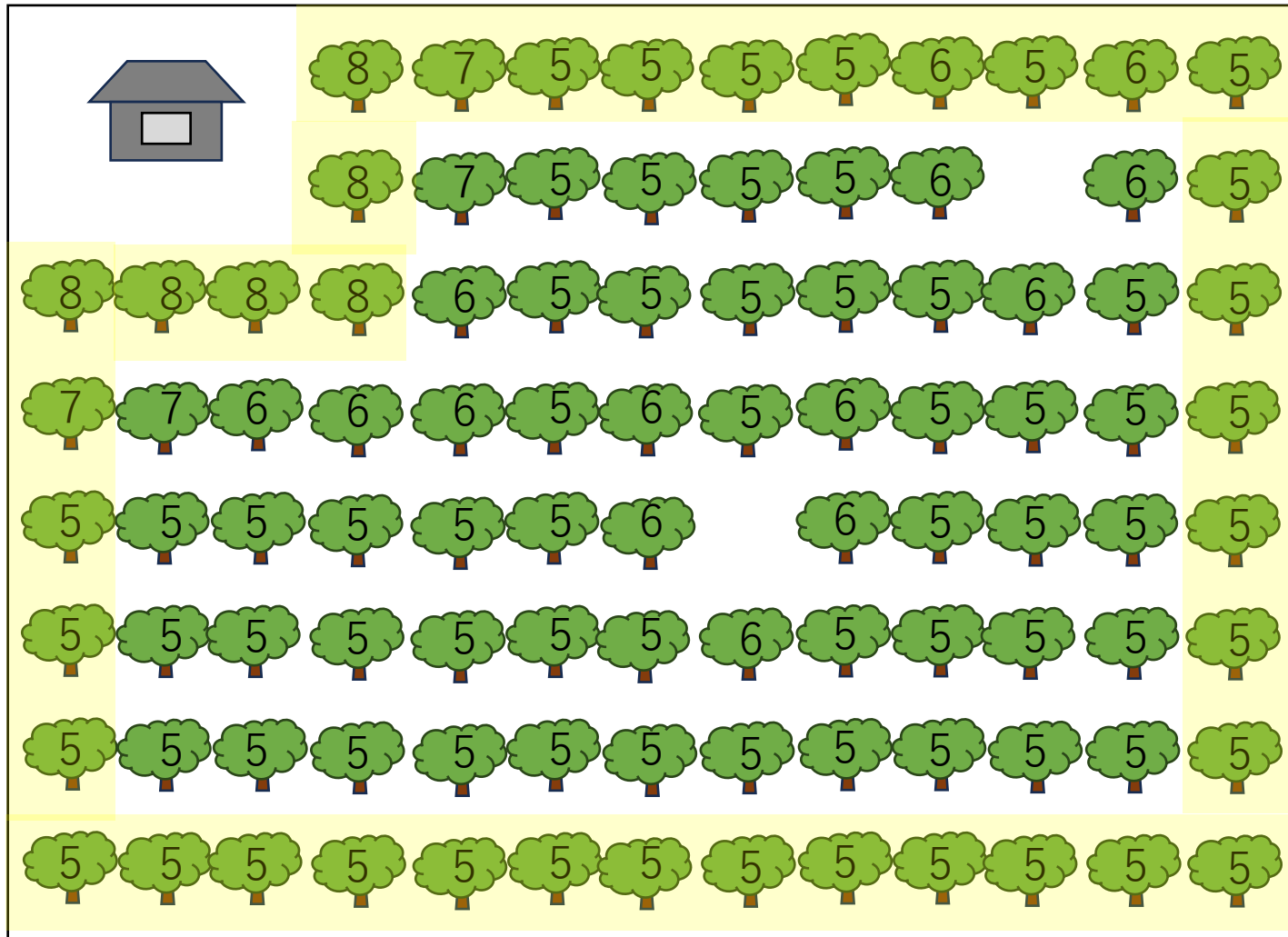


上乗せ前の設置総数
51アールの園地
100本/10アール
510本設置

2割多め
510本の2割
 $510 \times 0.2 = 102$

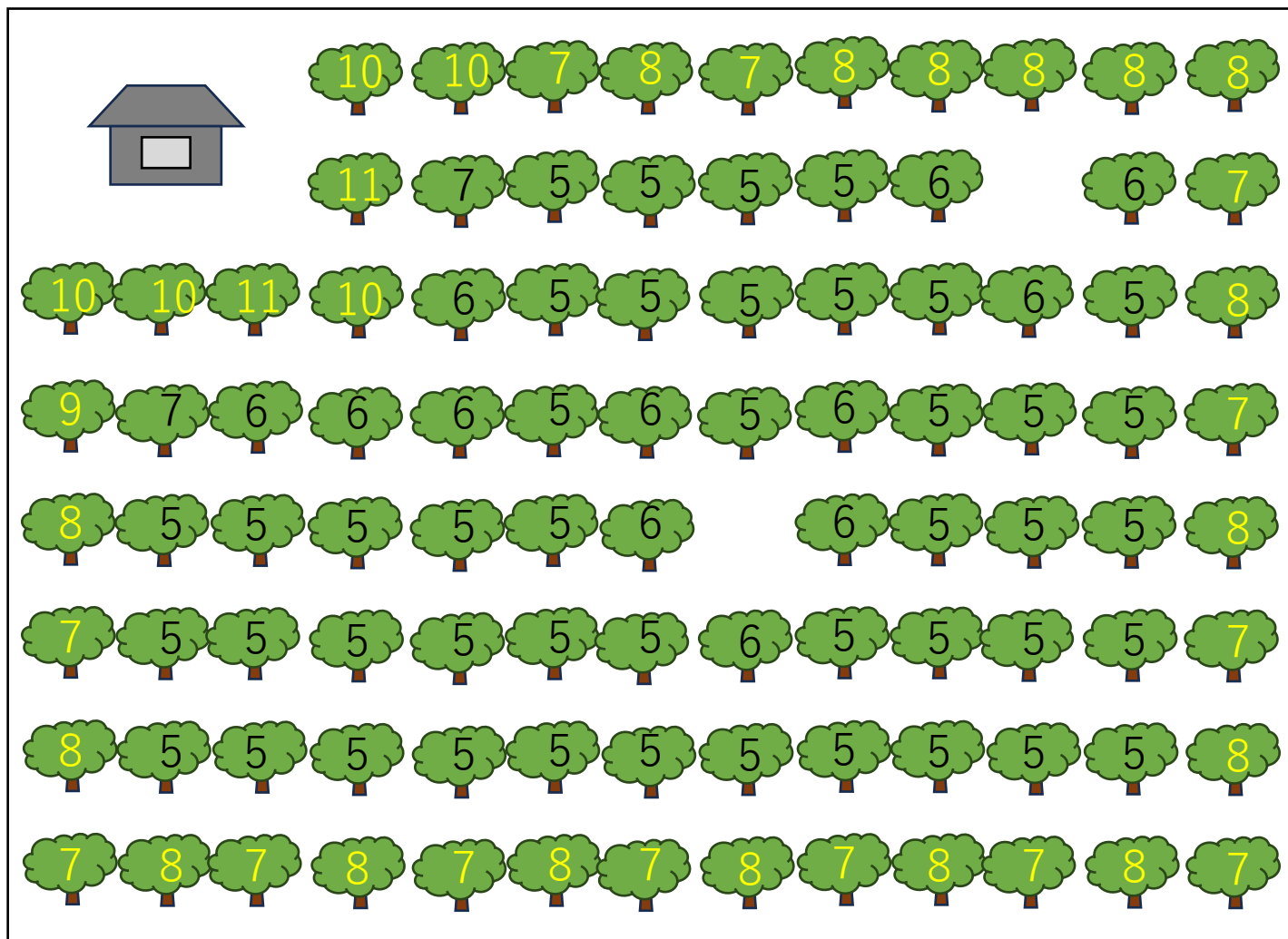
102本のコンピューターRを外周部に上乗せ設置する。

2-2. 外周部の樹数を把握する



外周部の樹数 38樹

2-3. 外周部の樹に多めに設置するコンピューターRの数を計算



外周部の樹の本数
38樹

102本のコンピューターRを外周部の樹にまんべんなく設置する

$$102本 \div 38樹 = 2.68本$$

外周部の樹に2～3本ずつ多めに設置する